



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2020~2021)

- ・国際会長 価値観、エクステンション、リーダーシップ
Jacob Kristensen (デンマーク)
- ・アジア太平洋地域会長 変化をもたらそう
David Lua (シンガポール)
- ・西日本区理事 主題 "Let's do it now"
副題 "2022に向け誇りを持って All is well"
古田 裕和 (京都トゥービーワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長主題 行動に信念を、信念は行動に
Believe in what you do. Do what you believe in.
安行 英文 (さんだワイズメンズクラブ)
- ・西宮クラブ会長 万本 敬一
会長主題 報・連・相 医食同源

2020年11月

871号

《74期-5号》

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長	万本 敬一
直前会長	小野 勅紘
副会長(次)	廣瀬 一雄
副 会長	石井 恭子
書 記	濱崎 進一
書 記	山口 吉郎
会 計	小野 勅紘
会 計	重村 仁
監 事	阪根 新
監 事	山本 常雄
広報事業委員長	小野 勅紘
区LD委員	馬場 貴英
区組織検討	山口 吉郎
担当主事	藤田 良祐

2020年11月 西日本区強調ポイント Public Relations
Wellness

ワイズメンズクラブの活動を広報して、社会的認知度を高めましょう。

大槻 信二 広報・情報委員長 (京都センチュリークラブ)

西宮ワイズメンズクラブ11月例会

日 時 2020年11月13日 (金) 19:00~20:30
会 場 西宮YMCA 西館3階
ドライバー 藤原百合子ウイメン (司会進行)、馬場一郎メン

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 万本会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読・開会祈祷 | 藤原ウイメン |
| 4. ゲスト紹介 | 馬場一郎メン |
| 5. ゲストスピーチ | 谷川 尚さん |
| (西宮YMCA 保育園園長、西宮つとがわYMCA 保育園長) | |
| 「西宮YMCAの現状とこれから」 | |
| 6. ポジティブネット募金のお礼 | 坂本 孝さん |
| (YMCA カレッジ) | |
| 7. お誕生日お祝い | |
| 8. ワイズニュース | 万本会長 |
| 9. YMCA 報告 | 藤田良祐担当主事 |
| 10. 閉会点鐘 | 万本会長 |

今月の聖句

イエスはお答えになった。「『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

<マタイ4:4>

藤原百合子メン 選

10月例会出席状況	在籍会員数	22名
第1例会(9金)	第2例会(23金)	
メン 13名	メン 12名	
メネット 0名	メネット 0名	
ビジター 4名		
合計 17名	合計 12名	
MU 9名	出席率 100%	

ファンド・BF	10月	20年度累計
ニコニコファンド	¥7,000	¥13,000
BF@300	¥3,900	¥12,300
東日本震災@200	¥2,600	¥,600

※今回も食事はありません※

Happy Birthday To You

11月

お誕生日おめでとうございます

1日 清水 真由美メネット

10日 浅野 純一メン

18日 山本 容子メネット

23日 阪根 新メン

30日 山口 吉郎メン

会長メッセージ

会長：万本 敬一メン

秋晴れの10月28日（水）、ワイズ主催のチャリティーゴルフ大会（千刈C.C.）に参加しました。コロナ禍の中、競技はハーフコンペとなり、終了後の表彰式はありませんでしたが、24名の方が参加されゴルフは1ラウンドプレイしました。

西宮クラブからは山口（政）メン、洋子メネット、山本メン、私と友人2名、計6名で参加しました。結果は山口洋子メネットが1位を獲得され（おめでとう！）参加者全員に賞品のおみやげが当たり、楽しい1日となりました。

今後はいつの日か？プレイ後の盛り上がったパーティー付きのゴルフコンペが開催できることを願っています。



10月第一例会報告

ドライバー：濱崎 進一メン、藤田 良祐メン

10月9日（金）19:00から西宮YMCA3階C教室にて、感染症対策に配慮して食事なしで例会を行いました。今回は芦屋ワイズメンズクラブより大岩雅典会長、西宮YMCAリーダー会より大下隼平副会長をお招きして、コロナ禍におけるリーダー達の活動状況及び夏に余島で行われたOne Campに関する報告を写真やパワーポイント資料を見ながら分かり易くお話しいただきました。



大下さんからは2020年3月からコロナウイルスの影響を受けて通常通りの活動（野外活動、キャンプ、新入生勧誘等）が行えない現状と、十分な感染症対策を講じた上でオンラインを併用しながら活動する新たなプログラムである

「Camping Online」について説明がありました。また、

「Camping Online」について説明がありました。また、

夏休みには余島で行われたOne Campにも参加し、他ブランチのリーダー、参加してくれた子どもたちとの出会いを通して様々な学びがあったことが語られました。リーダー募集には苦戦をしているとのことで、今年度の新入リーダーは2名とのこと。今後は大学での授業再開に合わせて募集に注力するとのことでした。

大岩会長からは今年で3回目の開催となる余島でのOne Campの報告をメインにお話しいただきました。昨年度は120名の参加があったものの今年にはコロナの影響で25名程度の参加であったが、オンラインで中国など東アジアの国々と中継を結んでキャンプが実施されました。ハンディキャップを持った子ども達など様々なバックグラウンドを持った多様性のある参加者が余島で自由に、ゆっくりと流れる時間の中で繋



がりをも深めていく様子をお話しながら感じることができました。

また、今月は六甲部長公式訪問として安行英文部長より「コロナの影響は

はまだ続くと思われるがYMCAを支援するワイズメンズクラブとして活動していきましょう」と力強いメッセージをいただきました。

その後、山本メンよりじゃがいもファンドに関して、引き取り方法などの確認がなされました。お誕生日



のお祝い、ワイズニュース、YMCA報告があり、万元会長の閉会点鐘により閉会しました。

今月の例会のビジター、ゲストは安行英文さん（六甲部長）、大岩雅典さん（芦屋クラブ会長）、大下隼平さん（西宮YMCAリーダー）、遠藤通寛さん（大阪泉北クラブ）、西宮クラブメンバーの参加は浅野、岡田、小野、

重村、馬場一郎、濱崎、廣瀬、藤原、万本、山口政紀、山口吉郎、山本、藤田、各メンでした。

キャンプ 100 年とこれからのキャンプ

余島センター所長 阪田 晃一

日本は課題先進国です。低下する国民所得やGDPなどの経済指標、若者の自己肯定感や家族関係、孤独死数などの社会指標も、目を覆う状態です。先日ユニセフが公表した「子どもの幸福度」は、先進・新興国38カ国中下から2番目でした。

人間は定住前、有限の自然を守りながら部族ごとに生きていました。農耕のための定住が始まると、本来仲間ではない人間もそこに住まわすようになり、ルールを定めて皆が守るようになりました。

グローバル化による資本と人の流動化が、機能的等価なものの交換可能性を高め、地域や社会の空洞化を促進し、文化を急速に奪っていきました。そして日本は今、加速する郊外化によって家族さえも空洞化してしまい、誰が仲間なのかもわからなくなってしまったのです。

テクノロジーの進歩が拍車をかけ、人間らしくない人間と人間らしいAIが共存する世界が間もなくやってくるでしょう。

事程左様に、これからのキャンプは、この複雑な社会の営みに目を向け、人間が失ってはいけない内なる光を呼び覚ますために、存在し続けるべきなのではないでしょうか。（この原稿は阪田所長から寄稿頂きました）

YMCA ニュース

担当主事：藤田 良祐メン

全国のYMCAが協働で「ポジティブネット募金」に取り組んでおり、神戸YMCAでも2020年6月にワイズメンズクラブ六甲部各クラブの皆様から多くのご支援をいただきました。7月以降も多くの方々にご支援いただけるよう募金の呼びかけを継続し、10月25日現在

で79件、総額5,603,500円（六甲部各クラブからの支援を含む）のご寄附をいただきました。神戸YMCAでは皆様からの支援により、学生生活支援やオンライン環境の整備、感染症対策などに取り組んでいます。全国のYMCAでもコロナ禍にあって困難な状況にある方々に対する支援や、夏の熊本豪雨被害にあわれた方々への支援を継続しています。コロナによりオンライン会議や研修の機会が増え、これまでよりも全国のYMCAスタッフが集う機会が増えているように感じます。今後も、オンラインの良い部分は活かしつつ、全国YMCAとの連携と協働を強めていくことができればと思います。

1. Amazon Future Engineer (AFE) への取り組み

多様な環境に身を置く青少年にIT・プログラミングを学ぶ機会を平等に提供することを目指すAmazonがグローバルに展開している地域貢献プログラムがAmazon Future Engineer (AFE)です。日本ではAmazonとYMCA、ライフイズテックがAFEの名のもとに協力し、未来を担う子どもたちに「誰もがテクノロジーで世界を変えられる」と実感できる体験を届けようと動き出しています。2019年度から中高生を対象としたパイロットプログラムを実施し、今年度からは小学生～中高生を対象に全国14YMCA500名を対象にプログラムを展開する予定です。神戸YMCAでも過去キャンプ参加者等を中心に募集を行い、新たな取り組みを始めようとしています。

2. 学園都市ワイワイまつり Online 開催

神戸YMCA学園都市会館では10月17日(土)にオンラインでワイワイまつりを開催しました。コロナ禍において

様々な行事が中止されていますが（西宮カーニバルも中止としました）YMCAとして、地域の方々が「はなれていてもつながっている」ことを実感できる取り組みができないかと考えての試みでした。当日はキッズダン



スや太極拳、保育園の先生による劇など様々な配信がありました。慣れないオンライン配信でしたので改善すべき点もあったかと思いますが、西宮クラブの皆様にもお楽しみ抽選券を購入していただいております。ご協力いただきまして感謝申し上げます。

3. 今後の予定

(1) 西宮 YMCA ファミリープログラム「国際協力チャリティーウォーク」

11月23日(月・祝)に西宮YMCAファミリープログラムを実施します。コロナの影響により多くの人々が困難な状況にありますが、世界ではコロナに関係なく支援を必要とする方々がいいます。「少しでもそんな人たちの力になりたい」とチャリティーウォークを企画しました。家族で夙川沿いを歩きながら、運動不足を解消するだけでなく、家族の絆を深め、世界に目を向ける時間を過ごせればと思います。参加者募集を行っていますので、多くの方々へご吹聴いただければ幸いです。

(2) YMCA 教育・保育50周年コンサート (You Tube 配信)

神戸YMCAは1970年に神戸市長田区で西神戸YMCA保育園を開園しました。それ以来50年、子ども・家庭・地域を中心に教育・保育の働きを行ってきました。2020年はYMCAの教育・保育50周年として、以下のように記念コンサートを開催します。

日時：2020年11月28日(土) 10:00～11:00

場所：You Tubeによるライブ配信 (QRコードよりアクセス)

内容：子ども向けの歌など (ゲスト：新沢としひこ氏・山野さと子氏)



2020年度じゃがいもファンド報告

ファンド委員長 濱 浩一メン

ファンド委員 山口吉郎メン

” 山本常雄メン

本年のじゃがいもファンドは、コロナ対策もあり、又高齢化による体力の限界や自主配達危険性の観点から、事前検討を重ね、宅配便を活用する方向で検討を進めて来ました。佐川急便から、北海道からの直接搬入のコンテナルートも開発したので使って欲しいとの依頼もあり、初めての事ながら挑戦してみました。

概算見積もりを求めた処、コンテナは5Tしかなく、数量を500箱に限定しましたが、100箱以上オーバーすることになり、その調整に非常に苦慮しました。

しかし、佐川急便の多大なるご配慮により、コンテナ2台にて事業展開が可能になりました。

また、宅配便を多用しつつも、自己引取を可能にしてファンド効率を図りました。コンテナヤードの受け渡しもスムーズに通り、従前以上に短時間かつ容易に引取作業を完了することが出来ました。

今回は佐川さんご協力のお蔭で当該プロジェクトは成功裏に推移し、所期目標も達成し、「500箱の壁」(制限も破ることが出来ました。(今期は数量を抑えて展開しましたが、)来期は、+100箱で本年並みに、又+200箱で昨年並みのファンド獲得と… 夢と希望の広がる展開と相成りました。

ご協力頂きました十勝クラブの山本様、中村様を始め、佐川急便の皆様(今井様・貴田様・田村様ほか)に厚く御礼申し上げます。

クラブメンバーの皆様、“お疲れさま!”でした。

ワイズニュース

【今後の予定】

11月13日(金) 19:00～ 第一例会 ドライバー：馬場(一) ワイズ、藤原ワイズ

11月23日(月・祝) 西宮YMCAファミリープログラム
11月27日(金) 19:00～ 第二例会

12月11日(金) 19:00～ 第一例会 ドライバー：濱ワイズ、清水ワイズ

12月25日(金) 19:00～ 第二例会

編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄
小野メンによる別紙芦屋、泉北クラブ訪問記があります。

芦屋クラブ第一例会

小野 勅紘ワイズ

10月21日(水)19時からホテル竹園芦屋において、芦屋クラブの第一例会が持たれて、西宮クラブの馬場一郎ワイズ



(賀川記念館館長)がゲストスピーカーに招かれて、賀川豊彦先生についてのスピーチをされました。

当初芦屋クラブの新メンバーになる山口光一さんの入会式の予定でしたが、お仕事の都合で遅くなるとのことで、予定を変更して馬場ワイズのスピーチを先に行いました。

いつもなら賀川先生が社会福祉事業に参画された人生を通じての活動についてのお話が通例であったが、今回は賀川先生のコープ神戸立上げの活動や人となり、また賀川記念館の活動についてのお話がありました。馬場ワイズが西宮クラブの会長在任中に、東日本大震災が発生し、賀川記念館と西宮クラブとの協働活動としての宮古支援、特に宮古の障がい者施設での製品を10年に亘って販売してきた、今迄に約1000万円を売り上げて現地を支援きたお話もありました。また賀川記念館の賛助会員の募集もあり協力も得ました。

その内に山口光一さんが到着されて、入会式が挙行されました。立会者として安行六甲部部长(さんだクラブ)や、水野六甲部EMC事業主査(神戸ポートクラブ)の出席のもとに



上野ワイズの司式で行われました。またフレッシュなメンバーの加入で芦屋クラブに新風が吹くことが期待されます。年齢は31歳とのことで誕生日のお祝い

で、五十嵐ワイズからは「私の年令の1/3とはびっくり」とのことでした。山口さんが社会福祉士の資格取得の学校にも通っておられて、実際に数件の会社の支援もされているとのこと。アメリカのYMCAでの経験もあり期待されています。

大阪泉北クラブ第一例会

小野 勅紘ワイズ

10月22日(木)18時30分から南大阪 YMCA において大阪泉北クラブの10月度第一例会が持たれて、重村ワイズと一緒に参加しました。今回は予めより遠藤通寛ワイズからの希望で西宮クラブの重村仁ワイズの「西郷南洲翁の研究」についてがテーマ。西宮クラブでも2年前に重村ワイズから西郷南洲翁のスピーチを載ていましたが、今回はそのダイジェスト版。



地図や自筆の肖像画や家族関係の系図など丁寧な資料を用意戴き、西郷さんの人となりを分かり易く説明いただきました。最初に紹介者として小野から「西郷輝彦」と言ってしまうたり、沖永良部島を石垣島と間違ったりして、苦笑を誘いましたが、遠藤ワイズからは「小野さんから早速ボケを咬まされるとは」との感想。言われる迄、私は全く気付いていなかったのは罪深い？

いつも楽しませていただいている四コマ漫画の「青空ハレ男君」も2000回を超える作品を用意いただいたり、主宰されている素人劇団の「来るくる座」が今年はコロナの影響で公演もままならない様子も付け加えられました。持参された南洲翁の絵画は希望者に提供された。

大阪泉北クラブの皆さんには好評であったと思われます。例会後阿倍野駅近くで懇親の時を持ち散会しました。

